

北東学連スプリントセレクション/北東インカレ 2022

プログラム 1.0

2022年 8月 9日発行

[目次](#) (クリックすると各項目に移動します)

大会概要	2
交通案内	4
会場案内	5
北東学連スプリントセレクション	7
北東インカレ	14
地図販売	19
セレクションについて	20
留意事項・その他	20
問い合わせ先	20

大会概要

○ 開催日

2022年8月13日(土)～2022年8月14日(日)

8月13日(土) 日本学生オリエンテーリング選手権大会スプリント競技部門
北海道・東北地区代表選考会(以下、スプリントセレ)

8月14日(日) 北海道・東北学生オリエンテーリング選手権大会
(以下、北東インカレ)

○ 開催地

スプリントセレ：天平の丘公園

北東インカレ：日光所野

○ 主催

北海道・東北学生オリエンテーリング連盟

○ 主管

実行委員長：高橋 直道 (東北大 2018 年度入学)

競技責任者：山田 峻大 (東北大 2018 年度入学)

運営責任者：小林 哲郎 (東北大 2018 年度入学)

スプリントセレコース設定者：小林 俊介 (東北大 2018 年度入学)

北東インカレコース設定者：今野 陽一 (東北大 2018 年度入学)

コントローラ：宮西 優太郎 (東北大 2012 年度入学)

○ 立ち入り禁止区域

本大会の選考クラスに参加を予定している方は、大会当日まで以下に示すエリアへのオリエンテーリング目的（テレイン視察含む）での立ち入りを禁止いたします。ただし、一般クラスに参加を予定している方は立ち入りの制限を設けません。



スプリントセレ（*[地理院地図](#)を加工して作成）



北東インカレ（*[地理院地図](#)を加工して作成）

交通案内

○ スプリントセレ

会場 : 天平の丘公園 [南駐車場](#)

駐車場: 天平の丘公園 [南駐車場](#)

車でお越しの方:

北関東自動車道「都賀IC」よりおよそ16分(10.9km)

北関東自動車道「壬生IC」よりおよそ20分(11.9km)

東北自動車道「鹿沼IC」よりおよそ28分(18.9km)

東北自動車道「栃木IC」よりおよそ23分(18.5km)

公共交通機関でお越しの方:

JR本線「小金井駅」より徒歩40分(3.2km)

○ 北東インカレ

会場 : 日光運動公園 [北駐車場](#)

駐車場: 日光運動公園 [北駐車場](#)

車でお越しの方:

日光宇都宮道路「日光IC」よりおよそ6分(2.9km)

日光宇都宮道路「今市IC」よりおよそ11分(6.8km)

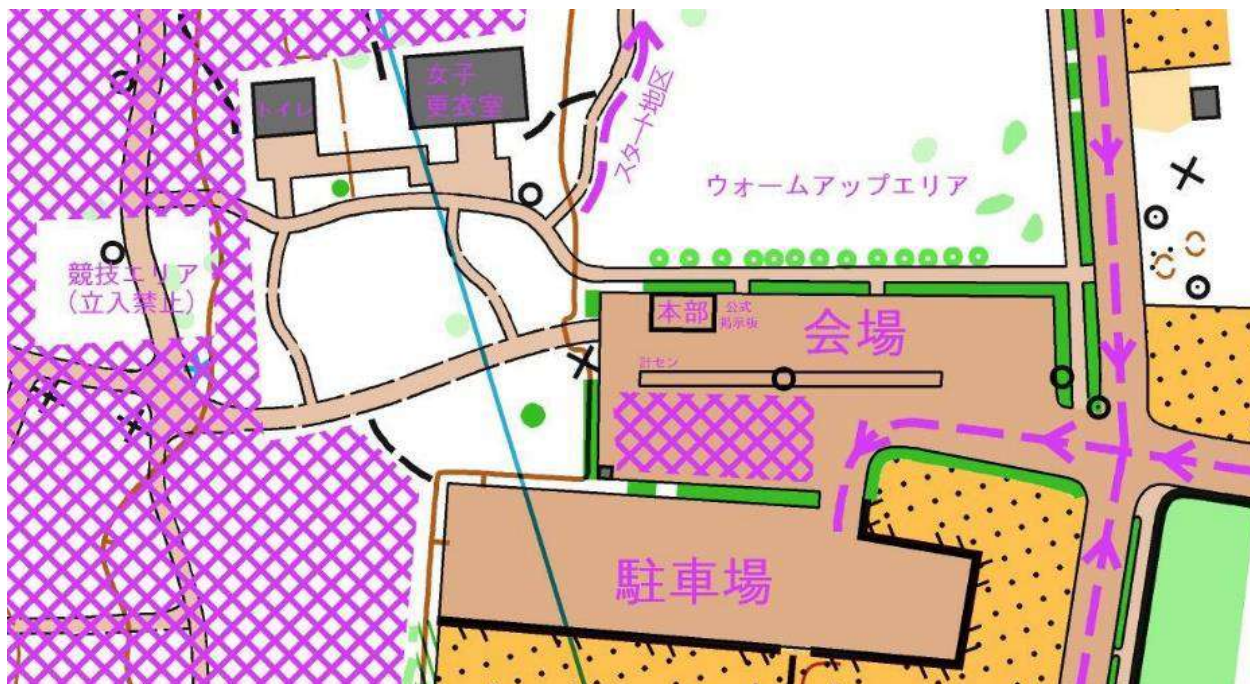
公共交通機関でお越しの方:

東武日光線「東武日光駅」より徒歩14分(1.2km)

会場案内

○ スプリントセレ

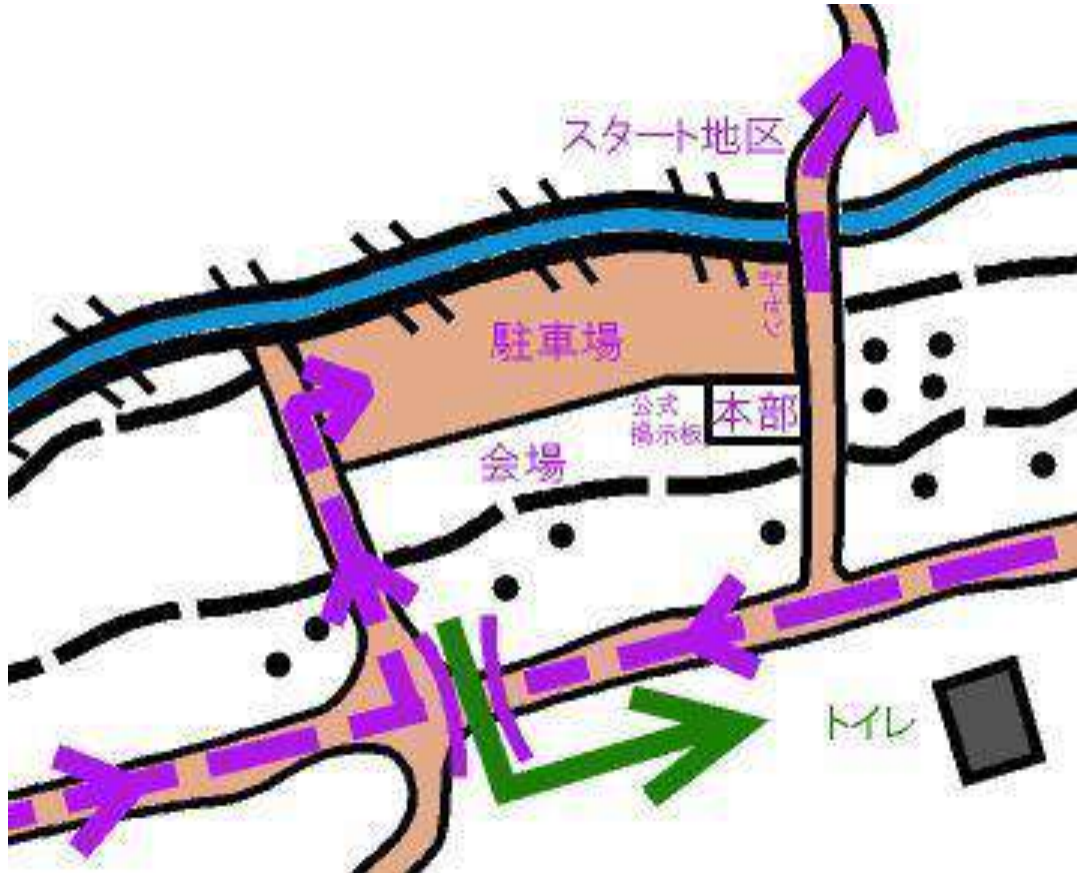
会場レイアウト



- ・ 貴重品の管理は各自でお願いします。
- ・ ゴミは各自持ち帰ってください
- ・ 会場は青空会場となります。
- ・ トイレの数が非常に限られています。事前に駅やSAで済ませることをお勧めいたします。
- ・ テレインの持続を脅かす涉外問題が日本各地で発生しています。地元の方への理解を得るためにも出会った方への挨拶は怠らず、必要であれば大会趣旨の説明を行ってください。
- ・ 会場では必ずマスクを着用してください。また、各クラブで手指の消毒の徹底をお願いします。
- ・ 女子更衣室は秋山亭（上図参照）です。
- ・ 配布物（レンタルSI、レンタルEカード、ゼッケン、バックアップラベル）は受付横にて、大学ごと（併設は個人）に配布いたします。

○ 北東インカレ

会場レイアウト



- ・ 貴重品の管理は各自でお願いします。
- ・ ゴミは各自持ち帰ってください
- ・ 会場は青空会場となります。
- ・ トイレの数が非常に限られています。事前に駅やSAで済ませることをお勧めいたします。
- ・ 会場では必ずマスクを着用してください。また、各クラブで手指の消毒の徹底をお願いします。
- ・ 会場内に女子更衣室（テント）を設けます。

北東学連スプリントセレクション

○ 競技形式

ポイントオリエンテーリング、スプリント競技

SPORTident 社製電子パンチング計時システム（SI カード）使用

○ 使用地図

「天平の丘公園」

縮尺 : 1/4,000

等高線間隔 : 2m

地図図式 : ISSprOM 2019

○ 会場

天平の丘公園 [南駐車場](#)

○ タイムスケジュール（予定）

8:30	会場・受付開始
10:00	選考クラス トップスタート
12:30	スタート閉鎖
13:10	フィニッシュ閉鎖
15:00	会場閉鎖

○ テレインプロフィール

天平の丘公園は「下野国分寺・国分尼寺跡地」や「甲塚古墳」を有する、随所から歴史の風を感じる
ことのできる公園です。競技エリア内には史跡や庭園などが点在しており、ナビゲーションの手助け
となることでしょう。一方で南東部には広大な森林エリアを有しており、よりフォレストチックなナ
ビゲーションが必要になります。また、全体を通して高低差が少ないことからスピーディーなレース
展開が予想されます。

○ コース概要

常に自分の現在位置を把握する必要があるコースになっています。チェックポイントとなりうるも
のが多い天平の丘公園において、自分の必要とする情報を取捨選択し適切にたどる技術が求められ
ます。また、公園エリアと森林エリアで技術を使い分け自分に合ったスピードで競技することも必要
になります。正確で速いオリエンを身に着けインカレ本番でも上位に食い込んでほしいという願い
を込めてコース作成しました。

○ クラス

クラス		コース距離 (実走※1)	登距離	優勝設定時間	備考
選考クラス	ME	2.9km	30m	13分	1 マップ
	WE	2.3km	20m	13分	1 マップ
一般クラス	MEC	2.9km	30m	13分	ME と同一コース








※1：想定されるベストルートを通った場合

○ テレイン・コースの注意情報

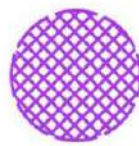
テレイン内には立入禁止区域 (ISSprOM2019 709) が存在します。説明は以下の通りです。また、ISSprOM では通過禁止の地図記号が定められており、これらの記号で表記された箇所を通過・侵入した場合は失格となります。この記号で表記される特徴物の片側にコントロールが設置されている場合、反対側から手を伸ばしてパンチすることは失格となるのでご注意ください。また、競技者が誤って立ち入るのを防ぐため植え込み等を表す通過不能な植生 (ISSprOM2019 410) や通過不能の柵 (ISSprOM2019 518) の不明瞭な隙間などに青黄ストリーマを巻いてある箇所が存在します。なお、地図上にこのテープに関する表記はありません。特に立ち入り禁止区域には注意してください。先日行われた関西のスプリントセレクション、同テレインで開催された 2017 年度の北東インカレでは、大量の失格者が出ています (2017 年度スプリントセレ lapcenter)。

また、道を横断するときに車が通る可能性があり、安全を確保するために選手を止める場合があります。誘導員が選手の横断を妨げないよう努めますが、万が一競技を中断することになっても結果を考慮することはありませんのでご了承ください。

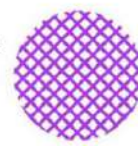
スプリント通過禁止表記一覧

-  201 通行不能がけ
-  301 渡れない水域
-  410 通行不能な植生
-  515 通行不能の壁
-  518 通過不能の柵・手すり
-  520 立入禁止区域
-  521 建物

709 立入禁止区域 Out-of-bounds area



・破線あり
破線で囲まれた立入禁止区域は、一部現地に青黄テープが設置されています。
⇒通過かつ競技上の優位が認められる場合は、監視員の判断をもって失格といたします。



・破線なし
破線で囲まれていない立入禁止区域は、現地に青黄テープが設置されていません。
⇒主に他の公園利用者の安全のために設けているため、監視員より立入防止を呼びかけます。また、通過した場合も競技上優位とならないため失格とはいたしません。

○ **競技時間**

全クラス、競技時間は40分です。競技時間を超過した場合は失格となりますので、競技の途中であっても速やかにフィニッシュ地区へ向かってください。

○ **計時システム**

- ・ 全クラスで SPORTident 社の電子パンチングシステムを使用します。
- ・ タッチフリー対応の SI カード (SIAC) を使用します。
- ・ 初めて SI の大会に参加される方は、以下の「SI カード使用時の注意」を必ず一読するようにしてください。
- ・ 本大会ではスタート時刻から自動的に計時を開始 (タイムスタート) し、パンチングフィニッシュにより計時を終了します。

○ **コントロール位置説明**

コントロール位置説明は地図に印刷されています。また、配布用コントロール位置説明は、スタート2分前枠にて配布します (「競技の流れ」参照)。サイズは18cm(縦)×6cm(横)以下を予定しています。

○ **給水**

スタート地区およびフィニッシュ地区に、給水を設置致します。ただし、給水には限りがあるので、各大学のオフィシャルは準備の方をよろしく願いいたします。また、競技中の給水はありません。

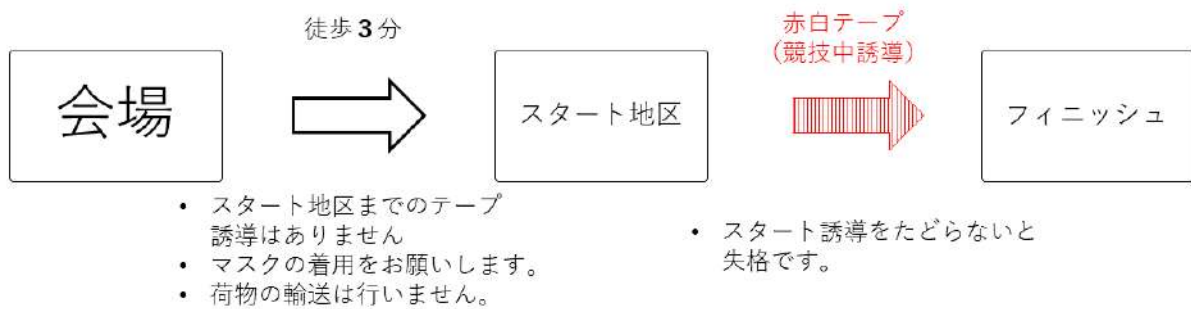
○ **ナンバーカード (ゼッケン)**

運営側で用意いたします。安全ピンなどで胸の前面に装着してください (なお、安全ピンなどは各自で準備していただくようお願いいたします)。なお、ゼッケンは2日間とも同じものを使用します。なくさないよう管理してください。

○ **裁定委員**

当日公式掲示板にて公表いたします。

○ 競技の流れ



スタート地区での流れ

4分前	役員によるゼッケン確認後、待機スペース前にてSIのクリアおよびチェックを行ってください。その後、テストステーションでタッチフリーが使えることを確認し、4分前枠に入ってください。
3分前	レーン手前でSIカードの番号のチェックを受けてから役員の指示に従い参加クラスのレーンへ進んでください。
2分前	コントロール位置説明表がありますので、袋から各自お取りください。
1分前	合図とともに地図をとりスタートしてください。スタートフラッグは赤白テープ誘導をたどった先にあります。タイムスタート式を採用していますので、スタートステーションは存在しません。そのままスタートフラッグへお向かいください。

- スタート時刻に遅刻した場合は遅刻枠からのスタートが可能です。係員にお申し出ください。計時は本来の出走時刻からスタートとします（運営側に責任がある場合はこの限りではありません）。
- 狭いエリアでの通行時の事故や怪我にお気を付けください。
- **トレイン内の道路を車が通行する可能性があります。**競技中は十分注意して走行してください。
- パンチングフィニッシュ形式を採用しております。**必ずフィニッシュステーションにSIカードを差し込み、音と光を確認してフィニッシュしてください。**
- SIはフィニッシュを通過するとタッチフリーでのパンチが可能な状態が終了します。**競技途中でフィニッシュの近くは絶対に通らないでください。**
- 本大会では、ビデオカメラによるバックアップ計時を行います。
- フィニッシュ地区で読み取りを行います。役員の指示にしたがって必ず計算センターを通過してください。レンタルしたSIカードは読み取り時に回収します。
- 選手権クラス最終スタート時刻までにフィニッシュした場合、地図を回収します。回収した地図は後ほど会場にて返却します。

- ・ 会場まで戻る際は、必ずマスクを着用してください。
- ・ **競技を終えた選手は、スタート前の選手に競技情報を伝達しないようお願いいたします。**フィニッシュした選手の競技エリアおよびスタート地区への立ち入りは禁止します。同様の理由からオフィシャル・コーチのフィニッシュ地区への立ち入りを禁止します。
- ・ 調査依頼がありましたら、**フィニッシュ後30分以内**に文書で受付に提出してください。

○ 注意事項

- ・ 全クラスにおいて、タッチフリーSI (SIAC) を使用します。
- ・ 選考クラスにおいてマイ SI カードを使用することはできません。
- ・ 金属ピン付きシューズの使用は禁止します。
- ・ 一般来場者との接触や物品の損壊には十分に注意し、安全を最優先として競技を行ってください。
- ・ 本選考会当日、本テレイン範囲を含む地図、およびそれに準ずるもの (O-map、行政図、コピー、写真、イラストなど) の持ち込みを禁止します。
- ・ 競技情報の伝達を目的とした通信機器の使用は一切禁止します。
- ・ 競技終了後の競技エリアへの立ち入りは禁止します。
- ・ 上記3点について違反した場合、大学単位で失格にすることがございます。
- ・ 選考クラスの代走は認めません。併設クラスの代走は認めますので、受付まで代走申請を行ってください。
- ・ 本大会は当日参加を受け付けません。
- ・ 参加者は、未出走の選考クラス参加者への競技情報の口外を禁止します。

SI カード使用時の注意



○ SI システム概要（インカレスプリント 2021 要項より）

右の写真で示す E カードのようなものです。選手個人が持つ SI カードを各コントロールに設置してある SI ステーションに近づくことで、SI カードにデータが記録されコントロール通過が成立します。タッチフリーでは、静的には SI ステーションの 50cm 以内に SI カードを近づくことでパンチが可能です。走行時にはパンチ可能な距離が短くなります。パンチが完了した際には、SI カードから光と音が約 3 秒間発せられるので必ず確認してください。タッチフリーでのパンチの場合は、SI ステーションからの光や音は発生しません。複数人が同時にパンチしたときは、音が聞こえても、他の選手のパンチの音の可能性がありま。自身の SI カードの音か光を確認してください。会場にテストステーションが設置されています。SI カードの練習にご使用ください。

○ 使い方

◇ スタート前

SI の電源を入れるためにはクリア、チェックを連続して行います。それぞれ専用のクリアステーション、チェックステーションに差し込みパンチをしてください。電源が入った場合、SI の先端が緑色に 10 秒に 1 回光ります。スタートする際には SI の操作はありません。役員の指示に従ってスタートしてください。

◇ パンチ方法

SI を SI ステーションから 50cm 以内に近づくことで、0.06 秒以内にパンチが完了します。パンチが完了した場合、SIAC が 3 秒ほど光と音を発します。SI と SI ステーションの接近速度が大きくなるほど、この距離は短くなります。パンチミスによる失格を防ぐため、**パンチした後は必ず自分で音を確認してください**（例えばタッチした後耳にかざすなど）。なお、複数人で同時にパンチした場合、音が聞こえても他人のパンチ音の場合もあります。そのため自身の SI が発光していることをよく確認してください。途中で間違ったコントロールのパンチが記録されていても正しい順番で回ったことが確認できれば完走と認めます。従って間違ったコントロールでパンチした場合でもそのまま正しいコントロールに行ってパンチすればよいことになります。

◇ フィニッシュ

パンチングフィニッシュを採用します。SI をフィニッシュコントロールにしっかりと差し込んでください。パンチ時刻を競技者のフィニッシュ時刻とします。

○ 反応がないとき

SI をステーションに差し込んでパンチをしてください。パンチが成功した場合は SI ステーションが音と光を発します。差し込んでもパンチできない場合は、ステーションに付属しているピンパンチで地図のリザーブ欄にパンチしてください。フィニッシュ後に役員が確認します。パンチを行うことは競技者の責任です。SI カリザーブ欄で記録が確認できなかった場合、原則として失格になります。ただし、競技者の過失でなければその他の方法で通過証明をできます（詳しくは日本オリエンテーリング競技規則のパンチング・システムの項を参照してください）。

○ 注意事項

- ・ SI カードはコントロール記録数に下記の制限があります。不必要なパンチを行ってパンチ数が記録数を超える場合には失格になります（同一コントロールを複数回パンチした場合でもすべてのパンチが記録される可能性がありますので、ご注意ください）。
- ・ **SI と GPS 時計を同じ腕につけて競技しないでください。** GPS 時計の電波が SI に干渉して、パンチに影響を及ぼすことがあります。例えば時計を左腕につけ SI を右腕（右手の指）につけるといったように、SI と GPS 時計を離すようにしてください。

種類	カード番号	コントロール記録数
カード 5	1-499999	36
カード 8	2000000-2999999	30
カード 9	1000000-1999999	50
カード 10	7000000-7999999	128
カード 11	9000000-9999999	128
SIAC	8000000-8999999	128

北東インカレ

○ 競技形式

ポイントオリエンテーリング、ロング・ディスタンス競技
EMIT 社製電子パンチング計時システム (E-card) 使用

○ 使用地図

「日光所野」
縮尺 : 1/15,000、1/10,000
等高線間隔 : 5m
地図形式 : ISOM 2017-2

○ 会場

日光運動公園 [北駐車場](#)

○ タイムスケジュール (予定)

9:00	会場・受付開始
10:30	トップスタート
11:50	スタート閉鎖
14:20	フィニッシュ閉鎖
16:30	会場閉鎖

○ テレインプロフィール

テレインは 1999 年にインカレショートが開催された「日光所野」を中心とする標高 500~650m の地域である。テレイン北部は急峻な山塊から成り、南部は比高の低い緩やかな尾根浸食された深い沢から構成される。植生は全体に渡って良好だが、一部に倒木によって走行可能性が低下する箇所が見られる。また、テレイン内には民家や耕作地が多く見られる (2012 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドル・ディスタンス、リレー競技部門要項 2 より引用)。

○ コース概要

E クラスでは、ロング競技で選手権クラスを走る選手に求められる、ダイナミックなナビゲーション力およびルートチョイス力の基礎的な部分を問うコースになっています。A クラス、F クラスでは少し長めのレッグでのルートチョイス力、そしてコントロール付近での細かいナビゲーション力を問うコースになっています。

○ クラス

クラス		コース距離	登距離	優勝設定時間	備考
選考クラス	ME	7.0km	375m	65 分	給水：30%、40%、50%(関門)、75%
	WE	5.2km	340m	60 分	給水：30%、50%(関門)、70%
一般クラス	MF	2.8km	150m	30 分	給水：50%
	WF	2.0km	100m	30 分	給水：45%
	MA	3.4km	160m	40 分	ME より短いコース、給水：60%
	WA	3.0km	150m	40 分	WE より短いコース、給水：70%
	MEC	7.0km	375m	65 分	ME と同一コース
	WEC	5.2km	340m	60 分	WE と同一コース

○ 競技時間

全クラス、**競技時間は 150 分です**。競技時間を超過した場合は失格となりますので、競技の途中であっても速やかにフィニッシュ地区へ向かってください。また、E クラスに関してはコースの 50% 付近に関門を設けています。**出走から 90 分以内**に関門を超えられなかった場合は役員の指示にしたがって競技を終了してください。

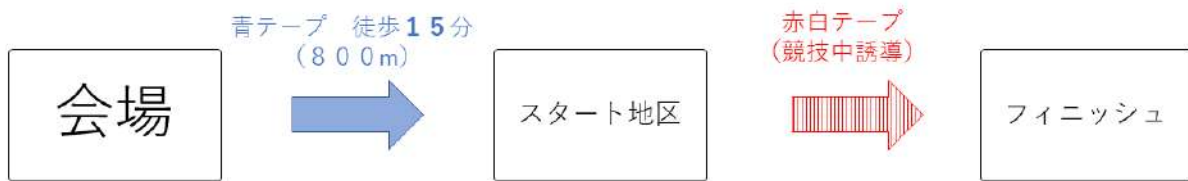
○ ナンバーカード (ゼッケン)

運営側で用意いたします。安全ピンなどで胸の前面に装着してください (なお、安全ピンなどは各自で準備していただくようお願いいたします)。前日のスプリントセレに参加した方はそちらをご使用ください。

○ 裁定委員

当日公式掲示板にて公表いたします。

○ 競技の流れ



- マスクの着用をお願いします。
- 荷物の輸送は行いません。
- スタート誘導をたどらないと失格です。

スタート地区での流れ

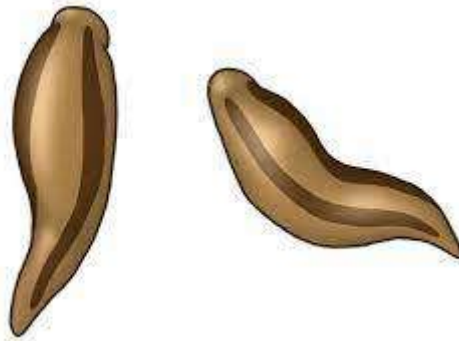
3分前	レーン手前で E カードの番号のチェックおよび動作確認を受けてから役員の指示に従い参加クラスのレーンへ進んでください。
2分前	コントロール位置説明表がありますので、袋から各自お取りください。
1分前	役員が地図を取り、競技者に確認の上、競技者の前に置きます。役員の合図後、地図を取ってスタート誘導を辿り、スタートフラッグに向かってください。

- スタートリストなどの掲示物と給水をスタート地区に用意します。トイレはありません。事前に済ませてからお越しください。
- スタート時刻に遅刻した場合は遅刻枠からのスタートが可能です。係員にお申し出ください。計時は本来の出走時刻からスタートとします（運営側に責任がある場合はこの限りではありません）。
- **ヒルにお気を付けください。**
- **テレイン内の道路を車が通行する可能性があります。**競技中は十分注意して走行してください。
- **フィニッシュ閉鎖時刻は 15:00 です。**この時間にフィニッシュ地区を閉鎖し、通過を確認できなかった場合には未帰還者として検索対象となります。選手権出場者は競技の途中で あっても、必ずこの時刻までにフィニッシュを通過してください。フィニッシュを通らずに会場に戻ってしまった場合には、必ず役員までご連絡ください。
- 本大会では、ビデオカメラによるバックアップ計時を行います。
- 選手権クラス最終スタート時刻までにフィニッシュした場合、地図を回収します。回収した地図は後ほど会場にて返却します。
- 会場まで戻る際は、**必ずマスクを着用してください。**
- **競技を終えた選手は、スタート前の選手に競技情報を伝達しないようお願いします。**フィニッシュした選手の競技エリアおよびスタート地区への立ち入りは禁止します。同様の理由からオフィシャル・コーチのフィニッシュ地区への立ち入りを禁止します。
- 調査依頼がありましたら、フィニッシュ後45分以内に文書で受付に提出してください。

○ **注意事項**

- ・ 一般来場者との接触や物品の損壊には十分に注意し、安全を最優先として競技を行ってください。
- ・ 本選考会当日、本テレイン範囲を含む地図、およびそれに準ずるもの（O-map、行政図、コピー、写真、イラストなど）の持ち込みを禁止します。
- ・ 競技情報の伝達を目的とした通信機器の使用は一切禁止します。
- ・ 競技終了後の競技エリアへの立ち入りは禁止します。
- ・ 上記3点について違反した場合、大学単位で失格にすることがございます。
- ・ 選考クラスの代走は認めません。併設クラスの代走は認めますので、受付まで代走申請を行ってください。
- ・ 本大会は当日参加を受け付けません。
- ・ 参加者は、未出走の選考クラス参加者への競技情報の口外を禁止します。

ヒル対策



ヒルのイラスト

本選考会の試走時に多くのヤマビルをトレイン内にて確認いたしました。ヒル対策用のスプレーを当日スタート地区に用意いたしますので、靴、靴下に噴霧することを**強く推奨します**。また、以下の対策を行うことで吸血される可能性がかなり抑えられます。

○ 吸血されない自衛法

◇ 服装（小さい隙間から入ってきます）

- ・ 長ズボン+スパッツ。
- ・ 網目の細かい長い靴下・ズボンの裾を靴下の中に入れる。
- ・ 上着の裾をズボンの中に入れる。

◇ 忌避剤

市販のヤマビル忌避剤（ディート入りの虫よけスプレーなど）または濃度が20%以上の食塩水を用意し（ヒルは塩をかけると死にます）、靴、靴下、ズボンの裾、スパッツなどの衣服に塗る。

○ 吸血時の対処法

1. 塩や消毒用のエタノールをヤマビルにかけて除去。なければ手で取る。
2. 塩や消毒用エタノールをヤマビルにかけて殺す。
3. 傷口を指でつまんでヒルの唾液成分を絞り出し、水やエタノールで洗う（傷の治りが早くなります）。絆創膏を貼り流血を防ぐ。ムヒなどの抗ヒスタミン剤をぬるとかゆみが抑えられる。

地図販売

申し込まれた方は、スタート閉鎖以降（スプリントセレ 12:30、北東インカレ 11:50）に受付までお取りください。

スプリントセレ			
佐藤 諒平	全コントロール	ME	
田中 裕之	全コントロール		WE
平岩 伊武季	全コントロール	ME	WE
小林 重信	全コントロール		
安部 雄真	全コントロール	ME	WE
浴本 悠貴	全コントロール	ME	WE
木谷 信之祐	全コントロール	ME	WE
田切香帆		ME	WE
小野澤 清楓			WE

北東インカレ					
田中 裕之	全コントロール	ME	WE		
佐藤 諒平	全コントロール	ME			
安部 雄真		ME	WE		
浴本 悠貴	全コントロール	ME	WE		
田切香帆		ME	WE		
木谷 信之祐		ME	WE	MF	WF
谷口 瞬生	全コントロール	ME			
渋谷 泰樹		ME			
平岩 伊武季	全コントロール	ME	WE		

セレクションについて

2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会スプリント競技部門、およびロング・ディスタンス競技部門において、北東学連の競技者配分は以下の通りです。

地方学連枠：

	スプリント	ロング
男子	7	10
女子	4	4

前年度個人実績枠：

該当者なし

留意事項・その他

- 本大会では、スポーツ障害保険に加入します。
- 本要項に記載している事項は今後変更する可能性があります。
- レンタルSIカード・Eカードを破損・紛失した場合、賠償金を請求いたします。
- いかなる理由があっても参加費の返金は致しません。
- 災害・荒天など、大会開催が困難であると判断した場合、大会を中止します。
- 参加者が自分自身、もしくは第三者に与えた損害について、実行委員会では一切責任を負いません。
- 新型コロナウイルス(COVID-19)の感染状況により、大会を中止する可能性があります。
- 会場では大人数での集合は避け、マスクを着用してください。
- 本選考会の成績は LapCenter(<https://mulka2.com/lapcenter/>)に掲載いたします。氏名・所属の掲載を希望されない方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

実行委委員長： 高橋 直道

hokuto.incolle2022●gmail.com (●を@に変更してください)

以上